

財政資金対民間収支（令和8年7月中見込）

令和8年7月は、後期高齢者医療給付費等負担金の支払等がある一方で、夏季賞与に伴う源泉所得税等の受入があり、また、国債等が受入超過であることから、総収支戻は、8.2兆円の受入超過となる見込み（前年同月比4.4兆円の受入超過幅の減少）。

（主な受入日）
消費税、法人税等の租税、保険料の受入・・・2日
源泉所得税の受入・・・14日

（主な支払日）
後期高齢者医療給付費等負担金の支払等・・・14日

●収支戻：総計8.2兆円の受入超過

（単位：億円）

区分	見込	前年同月	前年同月比	備考
(1) 一般会計	△ 1,080	15,718	△ 16,798	
租税	54,460	53,157	1,303	源泉所得税等の受入
税外収入	2,240	4,076	△ 1,836	
社会保障費	△ 21,040	△ 20,781	△ 259	後期高齢者医療給付費等負担金の支払等
地方交付税交付金	1,120	1,257	△ 137	
防衛関係費	△ 5,830	△ 6,077	247	
公共事業費	△ 2,390	△ 2,529	139	
義務教育費	△ 1,060	△ 985	△ 75	
その他支払	△ 28,580	△ 12,400	△ 16,180	エネルギー価格激変緩和対策事業費補助金の支払等
(2) 特別会計等	19,780	18,527	1,253	
財政投融资	560	△ 1,635	2,195	
外国為替資金	-	1,143	△ 1,143	
保険	21,930	21,423	507	年金保険料等の受入
その他	△ 2,710	△ 2,404	△ 306	
(3) 小計 (1+2)	18,700	34,245	△ 15,545	
(4) 国債等	101,710	106,159	△ 4,449	
国債（1年超）	101,650	106,087	△ 4,437	
借入金	60	72	△ 12	
(5) 国庫短期証券等	△ 38,780	△ 14,170	△ 24,610	公募発行見込額 約21.8兆円
国庫短期証券	△ 35,780	△ 8,170	△ 27,610	内訳：3ヶ月 約3.8～3.9兆円×4回 6ヶ月 約3.5～3.6兆円×1回 1年 約2.8兆円×1回
一時借入金	△ 3,000	△ 6,000	3,000	
(6) 小計 (4+5)	62,930	91,988	△ 29,058	
(7) 合計 (3+6)	81,630	126,234	△ 44,604	
(8) 調整項目	110	△ 626	736	
(9) 総計 (7+8)	81,740	125,608	△ 43,868	

- (注) 1. 国庫短期証券の公募発行見込額は、今後の国庫の資金繰りの状況等により変更となる場合がある。
2. 「見込」及び「前年同月」の△印は支払超過を示す。
3. 見込については、10億円単位でとりまとめている。
4. 前年同月については、億円未満を四捨五入してあり、計において一致しない場合がある。

(参考) 1. 日本銀行が国庫短期証券売買取オペによって取得した国庫短期証券のうち、償還期日が到来するものの償還額は次のとおりであり、これは対民間収支には計上されない（繰上償還額及び対政府等売却額は控除していない）。

日銀売買取オペ分償還額	見込	前年同月	前年同月比
	-	-	-

2. 令和8年8月の国庫短期証券の公募発行見込額は次のとおりである。
3ヶ月 約2.8～4.8兆円 × 5回
6ヶ月 約2.5～4.5兆円 × 1回
1年 約1.8～3.8兆円 × 1回